

第59回全日本学生剣道選手権大会
第45回全日本女子学生剣道選手権大会
第58回全日本学生剣道東西対抗試合
第5回全日本女子学生東西対抗試合

要 項

- 1、日 時 1日目 全日本女子学生剣道選手権大会、全日本女子学生剣道東西対抗試合
平成23年7月2日（土）13時開会
2日目 全日本学生剣道選手権大会、全日本学生剣道東西対抗試合
平成23年7月3日（日）8時30分開始
- 2、場 所 大阪府立体育会館
- 3、主 催 全日本学生剣道連盟 毎日新聞社
- 4、後 援 文部科学省 （財）全日本剣道連盟 （財）日本武道館
大阪府 大阪市 全日本学連剣友会
- 5、主 管 関西学生剣道連盟
- 6、試合種目 選手権大会（個人試合） 女子選手権大会（個人試合）
東西対抗戦（団体試合） 女子東西対抗戦（団体試合）
- 7、出場選手数 1）選手権大会・・・各地域連盟より割当に従って選出された代表選手176名
北海道連盟（12）・東北連盟（14）・関東連盟（56）
北信越連盟（10）・東海連盟（16）・関西連盟（32）
中四国連盟（16）・九州連盟（20）
2）女子選手権大会・・・各地域連盟より割当に従って選出された代表選手88名
北海道連盟（6）・東北連盟（6）・関東連盟（28）
北信越連盟（5）・東海連盟（8）・関西連盟（16）
中四国連盟（9）・九州連盟（10）
3）東西対抗試合・・・各地域連盟より割当に従って選出された代表選手、
東軍・西軍 各々20名（補欠5名）
「東軍」北海道連盟（3－補1）東北連盟（3－補1）
関東連盟（12－補2）北信越連盟（2－補1）
「西軍」東海連盟（4－補1）関西連盟（8－補2）
中四国連盟（3－補1）九州連盟（5－補1）
4）女子東西対抗試合・・・各地域連盟より割当に従って選出された代表選手、
東軍・西軍 各々10名（補欠4名）
「東軍」北海道連盟（2－補1）東北連盟（2－補1）
関東連盟（5－補1）北信越連盟（1－補1）
「西軍」東海連盟（2－補1）関西連盟（4－補1）
中四国連盟（2－補1）九州連盟（2－補1）

- 8、試合・審判規則
- 1) 全日本剣道連盟の剣道試合・審判規則および試合運営上留意すべき事項に準じて行う。
 - 2) 試合規則第2章第7条第3項但し書きの判定抽選制度は採用しない。
 - (ア) 選手権大会・・・○試合はトーナメント法により行う。
○試合時間は5分、3本勝負とし、勝敗の決しない場合は、延長戦を行い、時間を区切らずに勝負の決するまで行う。
 - (イ) 女子選手権大会・・・○試合はトーナメント法により行う。
○試合時間は4分、3本勝負とし、勝敗の決しない場合は、延長戦を行い、時間を区切らずに勝負の決するまで行う。
 - (ウ) 東西対抗試合・・・○試合は勝ち抜き法により行う。
○試合時間は3分、3本勝負とし、勝敗の決しない場合は、引き分けとする。但し、いずれかの大将が出てきた時点で、延長戦を行う。尚、延長戦は試合時間を区切らずに勝負の決するまで行う。
 - (エ) 女子東西対抗試合・・・○試合は勝ち抜き法により行う。
○試合時間は3分、3本勝負とし、勝敗の決しない場合は、引き分けとする。但し、いずれかの大将が出てきた時点で、延長戦を行う。尚、延長戦は試合時間を区切らずに勝負の決するまで行う。
- 9、注意事項
- 1) 監督不在の場合、監督代理人を立てることができる。ただし、監督代理人は、事前に本部に届けられている者に限る。
 - 2) 大会要項に違反した者は、その試合は2本負けとする。(1本取っていても取り消しとする) また、その選手はその時を以って以後のその日の全試合の出場を認めない。
- 10、審判員構成 全日本学生剣道連盟加盟大学卒業生を以て構成することを原則とする。
- 11、出場資格 登録試合者は全日本学生剣道連盟加盟大学の学生で、各地域連盟に登録している者に限る。
登録できる回数は4回までとし、以下の大学については次のとおりとする。
- 1) 6年生大学ならびに6年生学部学科の学生は6回まで
 - 2) 3年生短期大学ならびに3年生学部学科の学生は3回まで
 - 3) 短期大学の学生は2回まで
- 但し、在学中に学生剣道大会以外の各職域大会に出場した者の出場は認めない。
- 12、表彰
- 1) 選手権大会・女子選手権大会・・・優勝・準優勝・3位(2名)・敢闘賞(4名)
 - 2) 東西対抗試合・・・・・・・・・・優勝・優秀選手(10名)
 - 3) 女子東西対抗試合・・・・・・・・・・優勝・優秀選手(5名)